



Superior LP

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

！ 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。 ！

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付きの電源プラグは、2つのブレードの他に棒状のアース端子がついています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差し込み口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差し込み口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないように注意してください。
13. 雷が鳴っている時や、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気に晒されたときなど、故障の際は修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチほど離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用する場合、難聴になる恐れがあります（聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください）。
17. 水がかかるとような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止の為、雨や湿気に晒さないでください。

【WEB】 <http://ionaudio.jp/>



<お問い合わせ>

**inMusic Japan株式会社
カスタマー・サポート部**

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2010-16

TEL : 0466-86-9505

クイックスタート・ガイド

はじめに

同梱品

以下のものが揃っているかご確認ください：

- ・ Superior LP 本体
- ・ クイックスタートガイド/保証書
- ・ 45 回転用アダプター

サポート

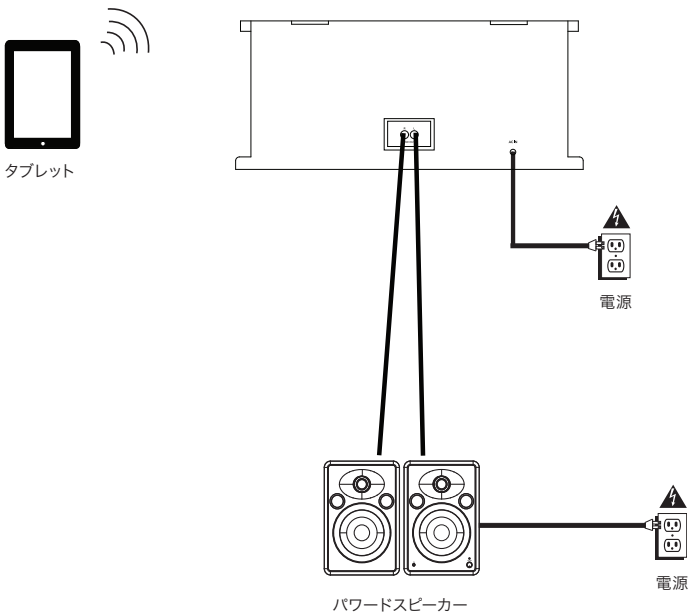
本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）や修理、サポートにつきましては、ION Audio のホームページ (ionaudio.jp) をご覧ください。

- 厚手のカーペットなどの上や、風通しの悪い場所に設置しないでください。
- 振動源から離して、なるべく平らな場所に設置してください。

クイックセットアップ

接続例

同梱品リストにないものは別売です。



トップパネル

重要：使用する前に、プラスチックのカートリッジ・カバーを取り外してください。

1. **プلاتター：**再生したいレコードをこの上に置きます。

2. **EP アダプター：**45 回転の EP 盤を再生する場合に使用します。使用しない場合は、ここに置いてください。

3. **トーンアーム：**トーンアームは手で直接もしくは昇降レバーを使って上げ下げを行います。オートストップ・スイッチがオンになっている場合、アームクリップの位置からトーンアームを動かすことで、ターンテーブルのモータが回転します。またトーンアームをアームクリップの位置に戻すことで、ターンテーブルのモータは停止します。

4. **アームクリップ：**移動中や使用していない時にアームを固定します。

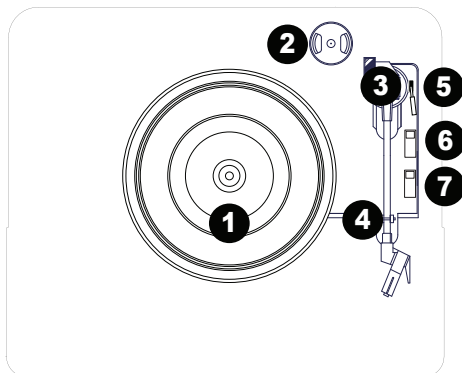
5. **昇降レバー：**このレバーを使ってアームの上げ下げをすることができます。

6. **33 / 45 / 78 スイッチ：**このスイッチでレコードの回転数（33 回転 / 45 回転 / 78 回転）の選択を行います。

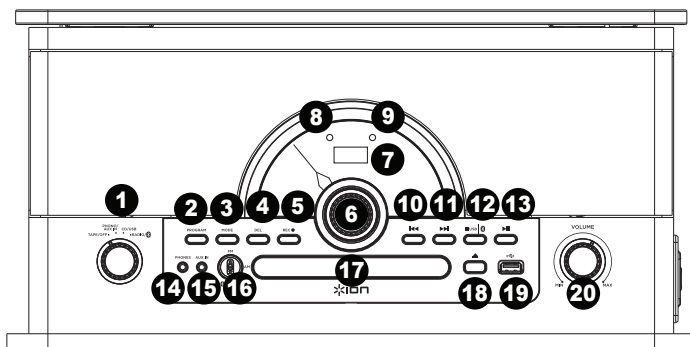
注意：78 回転のレコード盤を再生するには、78 回転専用の針先（別売）を使用することをお勧めします。78 回転専用の針先の購入は、カスタマーサポート（ionaudio.jp/support）にご相談ください。

7. **オートストップ・スイッチ：**このスイッチでオートストップ機能のオン / オフを行います。オートストップを有効にするには ON 側にスイッチを設定します。オートストップは、レコードが最後まで再生された後、自動的にプلاتターの回転が停止する機能です（オートストップが OFF 側になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。

注意：もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、オートストップ・スイッチをオフにしてください。特に、45RPM レコード盤の場合には、オフにしておくことをお勧めします。



フロントパネル

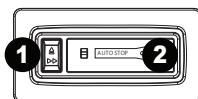


1. **ファンクション・セレクター**：このダイヤルを回して、Superior LP で再生するソースを選択します：TAPE/OFF、PHONO/AUX IN、CD/USB、RADIO/Bluetooth。
2. **PROGRAM ボタン**：特定の順序で CD のトラックを再生する（プログラムする）には、このボタンを押します。
3. **MODE ボタン**：USB メモリまたは CD の再生モードを選択します：ONE - 1 曲のみリピート再生、FOL - フォルダー内のトラックのみリピート再生、ALL - すべてのトラックのリピート再生、NOR - リピートしない通常再生。
4. **DEL (DELETE) ボタン**：このボタンを押して、USB メモリからトラックやフォルダーを削除します。
5. **REC ボタン**：USB メモリが接続されている場合、このボタンを押して、USB 録音モードに入ります。
6. **選局ダイヤル**：このダイヤルを回して AM または FM の選局を行います。
7. **ディスプレイ**：現在のモードやトラックナンバーを表示します。
8. **電源 LED**：本体の電源がオンの場合に点灯します。
9. **Bluetooth LED**：接続可能な Bluetooth スピーカーなどを探している場合は点滅し、接続が完了すると点灯に切り替わります。
10. **⏮ (スキップバック) ボタン**：このボタンを押して、ひとつ前の、USB メモリ内のファイルや Bluetooth のトラック、CD のトラックにスキップします。
注意：Bluetooth デバイスを再生している場合、再生アプリによってはこのボタンを押すと、他のプレイリストやジャンルに移動してしまうことがあります。
11. **⏭ (スキップフォワード) ボタン**：このボタンを押して、次の、USB メモリ内のファイルや Bluetooth のトラック、CD のトラックにスキップします。
注意：Bluetooth デバイスを再生している場合、再生アプリによってはこのボタンを押すと、他のプレイリストやジャンルに移動してしまうことがあります。

12. **STOP / USB / Bluetooth ボタン**：このボタンを押して、USB メモリへの録音を停止させたり、USB メモリ、CD、Bluetooth デバイスのトラックの再生を停止させます。ファンクション・セレクターが CD/USB になっている場合に、このボタンを 2 秒間長押しすると、CD モードと USB モードの切り替えが可能です。またもしファンクション・セレクターが RADIO/Bluetooth の場合、このボタンを 2 秒間長押しするとペアリングしている Bluetooth デバイスとの接続を解除します。
13. **▶|| (再生・停止) ボタン**：このボタンを押して、CD や USB、Bluetooth などのトラックの、再生・停止を行います。
14. **PHONES (ヘッドホン) 端子**：お手持ちのヘッドホンを接続します。その際、内蔵スピーカーはミュートされます。
15. **AUX IN (外部入力) 端子**：スマートフォンや携帯音楽プレーヤーなどのラインレベルのソースを接続します。
16. **FM / AM / Bluetooth スイッチ**：このスイッチで、FM、AM、Bluetooth のモードを切り替えます。
17. **CD トレイ**：CD をここに置きます。既成のオーディオ CD をはじめ、正しく書き込まれファイナライズが行われている CD-R や CD-RW、および MP3 CD に対応しています。
18. **OPEN / CLOSE ボタン**：このボタンを押して、CD トレイの開閉を行います。
19. **USB 端子**：ここに接続した USB メモリのトラックを再生したり、USB メモリに録音することができます。
20. **VOLUME (音量) ダイアル**：このダイアルを回して、内蔵スピーカーおよびヘッドホン出力の音量を調整します。

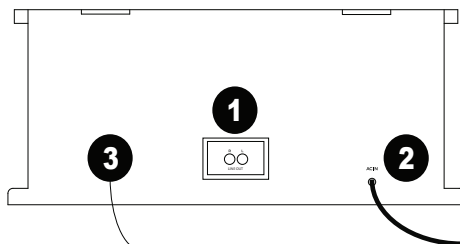
サイドパネル

1. **カセットイジェクト / 早送りボタン**：このボタンを押して、テープをイジェクトします。またこのボタンを長押しすると、テープの早送りを行います。
2. **カセット・ドア**：ここにカセットテープを挿入します。



サイドパネル

1. **ライン出力端子**：外部のアンプやパワードスピーカーなどに接続します。
注意：VOLUME (音量) ダイアルでの音量調節は、このライン出力には反映されません。
2. **電源端子**：電源ケーブルをここに接続します。
3. **FM アンテナ**：このアンテナで、FM ラジオの受信状態を調節します。AM ラジオの場合は、本体の向きを変えて調整してください。



録音

CDからの録音

1. ファンクション・セレクターを CD/USB にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. REC ボタンを押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、「ONE」と表示されます。
◀◀ (スキップバック) ボタンまたは ▶▶ (スキップフォワード) ボタンを押して、1 曲の録音 (ONE) か全曲の録音 (ALL) を選択し、REC ボタンを押して決定します。
4. ◀◀ (スキップバック) ボタンまたは ▶▶ (スキップフォワード) ボタンを押して目的のトラックを選択し、REC ボタンを押して決定します。ディスプレイには、「REC」と「Track No. (トラックナンバー)」が交互に表示され、録音中のトラック番号を表示します。
5. STOP ボタンを押して、録音を停止します。
注意：コピープロテクト CD などいくつかの CD は録音ができない場合があります。

MP3ディスクからの録音

1. ファンクション・セレクターを CD/USB にセットし、CDトレイに MP3 ディスクを置きます。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. REC ボタンを押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、「ONE」と表示されます。
4. ◀◀ (スキップバック) ボタンまたは ▶▶ (スキップフォワード) ボタンを押して、1 曲の録音 (ONE) かフォルダー内の録音 (FOL)、全曲の録音 (ALL) を選択し、REC ボタンを押して決定します。録音中のディスプレイには、「REC」と「Folder No. (フォルダーナンバー)」「トラックナンバー」が交互に表示されます。
5. STOP ボタンを押して、録音を停止します。

ターンテーブルからの録音

1. ファンクション・セレクターを PHONO/AUX IN にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. レコード盤の任意の位置にトーンアームを下ろします。
4. REC ボタンを押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「PHO」が交互に表示されます。
5. STOP ボタンを押して、録音を停止します。

ラジオからの録音(FMのみ)

1. ファンクション・セレクターを **RADIO/Bluetooth** にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. **選局ダイヤル**で目的の FM 局を選びます。
4. **REC ボタン**を押します。
5. **STOP ボタン**を押して、録音を停止します。

カセットからの録音

1. USB 端子に USB メモリを接続します。
2. ファンクション・セレクターを **TAPE/OFF** にセットします。
3. カセットテープの厚みのある側を、カセット・ドアの右側に合わせてテープを挿入します。カセットは自動的に再生されます。
4. **REC ボタン**を押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「TAP」が交互に表示されます。
5. **STOP ボタン**を押して、録音を停止します。

外部入力からの録音

1. USB 端子に USB メモリを接続します。
2. ファンクション・セレクターを **PHONO/AUX IN** にセットします。
3. 外部オーディオソースを接続し、再生を開始します。
4. **REC ボタン**を押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「AUX」が交互に表示されます。
5. **STOP ボタン**を押して、録音を停止します。

Bluetooth デバイスの再生

1. ファンクション・セレクターを **RADIO/Bluetooth** にセットし、**FM / AM / Bluetooth スイッチ**を **Bluetooth** に切り替えます。Bluetooth LED が点滅します。
2. LED が素早く点滅し、約 10m 以内の Bluetooth デバイスを探しに行きます。
3. お手持ちの Bluetooth デバイス（スマートフォンやタブレットなど）の Bluetooth 機能をオンにし、設定画面に現れた「Superior LP」を選択します。
4. ペアリングが成功し正しく接続されると、Bluetooth LED は点灯に変わります。
5. 現在接続されている Bluetooth デバイスの接続を解除して、別のデバイスと接続するには、**STOP / USB / Bluetooth ボタン**を 2 秒間長押しします。
注意：Bluetooth 接続の際にペアリング・コードを求められた場合は、「0000」を入力してください。

テープの再生

1. ファンクション・セレクターを **TAPE/OFF** にセットします。
2. カセットテープの厚みのある側を、カセット・ドアの右側に合わせてテープを挿入します。カセットは自動的に再生されます。
3. **カセットイジェクト / 早送りボタン**を半押しすると早送りになります。ボタンを離すと通常の再生が始まります。
4. **カセットイジェクト / 早送りボタン**を最後まで押し込むと、テープがイジェクトされます。

ターンテーブルの再生

ご使用の前に、以下の点を確認してください。

- プラスティックのカートリッジ・カバーを取り外してください。使用後は、カートリッジを保護するために、再度カートリッジ・カバーを取り付けてください。
 - アームクリップからトーンアームが自由に動くようにしてください。使用後は、再度アームクリップにトーンアームを固定してください。
1. ファンクション・セレクターを **PHONO/AUX IN** にセットし、ダストカバーを上げます。
 2. レコード盤をターンテーブルに置きます。
 3. **33 / 45 / 78 スイッチ**で、目的の回転数に設定します。
 4. 手で直接もしくは**昇降レバー**を使ってトーンアームを持ち上げ、ゆっくりレコード盤の上方まで移動します。**プッシャー**が回転を始めます。
 5. レコード盤の任意の位置にトーンアームを移動します。
 6. トーンアームをゆっくりとレコード盤に下ろします。再生が始まります。

- 最後の曲まで再生されると、自動的に回転が止まります。トーンアームをレコード盤から上げ、アームクリップまで戻します。
- 手で再生を止めるには、再生中にトーンアームをレコード盤から上げ、アームクリップまで戻します。
注意：ブラッターを無理に止めたり回転させたりしないでください。また、トーンアームをアームクリップに固定せずに、本体を移動したりすると、トーンアームが破損する可能性があります。ご注意ください。

オートストップ機能

オートストップは、レコードが最後まで再生された後、自動的にブラッターの回転が停止する機能です（オートストップが OFF になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、**オートストップ・スイッチ**をオフにしてください。オートストップが OFF の場合、ブラッターの回転を止めるには、本体の電源をオフにします。

外部入力ソースの再生

- ファンクション・セレクター**を **PHONO/AUX IN** にセットします。
- 1/8" ステレオケーブル（別売）で、お手持ちの外部オーディオデバイスのライン出力またはヘッドホン出力端子を、Superior LP のフロントパネルの **AUX IN**（外部入力）端子に接続します。外部オーディオデバイスの再生音は、Superior LP の内蔵スピーカーから出力されます。
- Superior LP の **VOLUME（音量）ダイヤル**で音量を調節します。必要であれば、外部オーディオデバイスの音量も併せて調節し、目的の音量でご使用ください。

CD の再生

一般的なオーディオ CD とデータ CD に対応しています。データ CD の再生可能ファイルタイプは、以下の通りです。

- ・ MP3
- ・ WAV
- ・ WMA

注意：ひとつのフォルダーに 999 以上のファイルが含まれている場合、999 以降のファイルがディスプレイに正しく表示されません。ひとつのフォルダーにファイルが最大で 999 になるように調整してください。

CD の出し入れ

- ファンクション・セレクター**を **CD/USB** にセットします。
- OPEN / CLOSE ボタン**を押して、CD トレイを開きます。
- CD トレイが開いたら、CD のラベルが上になるようにトレイの中央にそっと置きます。
- CD トレイを閉めます。ディスプレイに CD に含まれているトラック数が表示され、自動的に再生が始まります。

CDのリピート

1. CD 再生中、同じトラックを続けて聴くには、**MODE ボタン**を押します。ディスプレイには、「ONE」と表示されます。
2. CD のすべてのトラックをリピートして聴くには、MODE ボタンを 2 度押します。ディスプレイには、「ALL」と表示されます。
3. リピート再生をキャンセルするには、**STOP ボタン**を押します。

曲順をプログラムする

以下の手順で、CD のトラックをお好みの順序にプログラムすることができます。

注意：プログラムする前に、CD の再生を停止しておく必要があります。

1. **PROGRAM ボタン**を押します。
2. **◀◀ (スキップバック) ボタン**と **▶▶ (スキップフォワード) ボタン**で、最初の曲を選択します。
3. **PROGRAM ボタン**を押して、曲を記憶させます。以降、必要な曲を記憶させプログラムします。
4. プログラムしたトラックを聴くには、**▶|| (再生・停止) ボタン**を押します。
5. プログラムをクリアするには、再生中に **STOP / USB / Bluetooth ボタン**を押します。

USB メモリの再生

USB メモリの再生可能なファイルタイプは以下の通りです。

- ・ AAC/M4A
- ・ AIFF/AIF
- ・ MP3
- ・ WAV
- ・ WMA

ファイルを再生するには：

1. **ファンクション・セレクター**を **CD/USB** にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. **STOP / USB / Bluetooth ボタン**を 2 秒間長押しして、USB モードに切り替えます。ディスプレイに USB メモリに含まれているトラック数が表示され、自動的に再生が始まります。
4. **STOP / USB / Bluetooth ボタン**を押して再生を停止します。

注意：USB メモリは、32GB までの容量で FAT32 でフォーマットされている必要があります。

注意：ひとつのフォルダーに 999 以上のファイルが含まれている場合、999 以降のファイルがディスプレイに正しく表示されません。ひとつのフォルダーにファイルが最大で 999 になるように調整してください。

ラジオを聴く

1. ファンクション・セレクターを **RADIO/Bluetooth** にセットします。
2. **FM / AM / Bluetooth スイッチ**で、AM か FM を選択します。
3. **選局ダイヤル**で目的のラジオ局を選択します。
4. **VOLUME (音量) ダイヤル**で音量を調節します。
5. ラジオを停止するには、**ファンクション・セレクター**を **TAPE/OFF** に切り替えます。

注意：本体裏面のアンテナで、FM ラジオの受信状態を調節します。AM ラジオの場合は、本体の向きを変えて調整してください。

技術仕様

スピーカー出力：	2W + 2W
周波数特性：	60～20kHz
モーター	DC サーボモーター
ドライブシステム：	ベルトドライブ
回転スピード：	33 1/3、45、78 回転
出力レベル：	500mV @ 1kHz
インピーダンス：	4Ω
カートリッジタイプ：	セラミック・ステレオカートリッジ
対応 CD ファイルタイプ：	MP3、WAV、WMA
対応 USB メモリファイルタイプ：	AAC/M4A、AIFF/AIF、MP3、WAV、WMA
録音ファイル：	MP3：192kB/s、44.1kHz
電源：	100V、50/60Hz
消費電力：	20W
サイズ：	約 47 x 38.1 x 24.3cm (W x D x H)
重量：	約 8.6kg

※ 仕様は断りなく変更になる場合がございます。

商標及びライセンス

ION Audio は、ION Audio, LLC の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、ION Audio はライセンスに基づいて使用しています。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 消耗部品を取替える場合。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は、製品の使用不可能または不具合に基づく損害、また法律の定める範囲内での人身傷害を含める、いかなる二次的、及び間接的な損害賠償の責任を負いません。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	
販売店	
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート
〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F
お問い合わせ：電話 0466-86-9505
(受付時間 9:30 ~12:00 13:00 ~17:30/ 月~金曜日・祝祭日は除く)

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。